

令和 6 年度第 2 回南房総市地域公共交通活性化協議会

(兼地域公共交通会議) 議事要旨

日 時：令和 6 年 9 月 18 日（水） 13：30～14：05

場 所：南房総市役所別館 1 大会議室

参 加 者：委員 19 名（別添委員名簿参照、6 名欠席）

：南房総市 総務部長・企画財政課長・同課長補佐・同地域振興係長及び係員

議 事：

1. 【協議第 6 号】チョイソコまるやまの実証運行について

事務局より実証運行について、これまでの実績報告と今後の一部変更案について説明。

現在行っている実証運行は、チョイソコ南房総・館山の予約制乗合送迎サービスの仕組みを利用することで費用を抑えながら、路線バスの本数が少なく、タクシー事業者も撤退してしまった南房総市丸山地区において、買い物需要などに対応する移動手段の確保、鉄道駅や地域間幹線系統のバス路線に接続できるよう運行エリアを設定し、当該地域の新たな交通手段の検証を目的として行っている。

最初にこれまでの実績を報告。

チョイソコ南房総・館山の会員登録は、8 月末現在で 509 人、そのうち丸山地区の住所者は、83 人。令和 5 年 12 月の運行開始から 3 月までは、50 日間の運行で、48 人の利用。令和 6 年 4 月から 8 月までの 65 日間の運行で、135 人、1 日平均 2.08 人の利用実績だった。これらの結果では、歯医者や駅からの利用など、定期利用が増えた様子がみられた。

続いて、7 月下旬に行ったアンケート調査の報告。今調査は、利用実態の把握や会員ニーズ、更なる利便性向上を目指し、丸山地区に住居登録のある 81 名に郵送で依頼し、41 名から回答があった。その多くは、70 歳以上の女性の回答となった。会員登録した理由は、家族の送迎ができないときの利用、自分の車でいけない時の利用など、多くの方が、念のための登録となっていることがわかった。この回答者のうち 2 割にあたる方の利用状況は、月に数回、通院に利用していることがわかった。次に利用していない方に直接行きたいところを聞いたところ、亀田総合病院など医療機関に回答があった。次に満足度調査では、運行時間、運行日、乗降場所について「やや不満」がある結果となった。一方で、運賃や締切時間には理解いただいている結果となった。次に、利用者増に繋げる意見では、運行日の増や運行時間の延長、乗降場所の追加が求められている結果となった。最後に安房地域の公共交通に関する意見では、様々なご意見をいただいたが、停留所まで遠い、自宅前から乗降したい、丸山地域外への移動希望、乗降場所の追加などがあった。

今回のアンケートを参考にし、チョイソコまるやまの運行について、一部変更を次のとおり提案する。

運行時間の変更では、現在、8 時 30 分から 15 時 30 分までのうち 6 時間を設定しているが、

これを 8 時から 9 時 30 分までを亀田総合病院への専用時間とする。

次に、丸山地区の運行時間を 10 時から 12 時 30 分まで、午後を 14 時 30 分から 16 時 30 分までとする。

これまでの実績から、利用時間や、目的地乗降場所の設定をこのような時間とした。

次に目的地乗降場所の追加として、医療機関を検討し、

亀田総合病院、鴨川国保病院、安房地域医療センターの 3 か所を設定した。

さらに、ATM 利用の希望から地域内に安房農協丸山支店を設定する。

今回、丸山地区の地域性や路線バス館山鴨川線の利用についても考慮し、亀田総合病院へ朝の時間帯にデマンド便を設定する。行きは、丸山地区から鴨川市の長狭地区を経由し、鴨川国保病院へ降車可能

とし、亀田総合病院へ向う。帰りは、運行時間の関係で、亀田総合病院から路線バスを利用していただき、チョイソコまるやまに乗り継いでいただく想定。鴨川国保病院については、施設の送迎が利用可能となっている。

運賃は、亀田総合病院が 1,500 円、鴨川国保病院と安房地域医療センターが 700 円、安房農協丸山支店は 300 円とする。

これらの変更予定日は、12月2日（月曜日）からを予定する。

今回の変更は、地域外へ運行するという、新たな取り組みとなるので、今後の利用状況、動向を分析するとともに、実証運行を継続していきたいので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本日の協議終了後は、運輸支局への届け出、広報活動を行っていく。

質疑等)

◎会員アンケートやお客様の声を参考にしたと説明があったが、アンケートのどの部分どの辺を参考にされたかを確認したい。

⇒P88 ページの下段の6-2で、直接行きたいところが次の中にありますかというある程度こちらで内容を絞った形で質問をしたところ、回答数は少なかったが亀田総合病院などの病院の回答をいただいた。

◎このアンケート自体は会員登録をされた方に対するアンケートということで理解したが、会員でない方の意見というものを、聞いているのか。それとも今回は会員だけの意見で提案するに至ったのか。

この辺の考え方を伺いたい。

⇒会員以外のツールというところでは今回に関して、このタイミングでは聞いていないが、会員募集で以前に地域サロンなどで出向いて聞いたときの声を今回に考慮している。

◎乗降場所として今回地域外の鴨川国保病院、亀田総合病院が追加されているが、もし、地域外の方が利用したいという申し出があったら利用できるのか伺いたい。

⇒地域外の鴨川エリアの関係ですが、鴨川市の長狭地区では、「チョイソコかもがわ」を実施しており、更に、今年から江見地区や小湊地区でもエリア拡大が行われている。ただ、会員登録の要件が鴨川市民のみという形だったかと思う。南房総・館山のルールでは、どなたでも会員登録ができるので、他市の方が利用することは可能となっている。なお、今回の鴨川市の2か所からは乗車することはできない設定となる。

◎今回の追加場所のうち地域外っていうのが①と②になるかと思うが表現について提案。

この資料だと、4か所とも乗降場所となっている。事務局の説明では、①と②は降車のみと言っていた。乗り降りが可能なというようなことで協議が今日これ決めるわけなので、表示について、分かりやすい表示に改めることを会長に一任します。

⇒表示について、後日修正対応することとした

⇒承認済み

2.【報告第2号】路線バス「白浜千倉館山線」の九重駅周辺のバス停移設について

事務局より九重駅周辺のバス停移設について説明を行う。

館山市内の九重駅周辺の道路整備工事に伴い、新道路の共用開始後、路線バス「白浜千倉館山線」及び高速バス「房総なのはな号」・「南総里見号」のバス停留所について、移設を行う予定。

なお、日東交通㈱では、地元警察との現地確認が済んでおり、現在、移設申請中。

ちなみに新道路共用開始日は、現地点では、公表されていない。

◎今回の道路整備に基づいて移設は、暫定的な取り扱いなのか。また、九重駅からバス停が離れるが、案内図などは現地にあるのか。

⇒現在の道路は、袋小路になってしまいますので、完全移設となる。バス停と九重駅間の案内図はない。

また、今後の当協議会での設置は予定していない。

⇒承認済み

3. 【報告第3号】南房総・館山地域公共交通活性化協議会について

事務局より、南房総・館山地域公共交通活性化協議会についての報告。

1つ目、チョイソコ南房総・館山の今年度の実績についての報告。

令和5年10月より本格運行を開始してまもなく1年だが、8月末現在の登録者数は、509人となった。年齢別には、71歳以上が57%となっており、高齢者の移動手段として登録いただいている。

次に利用実績は、今年4月から8月までの5ヶ月間で741人、平均は、7.19人とこれまでの半年周期と比較すると微増となった。利用時間帯や曜日別、予約の状況は資料のとおり。

次に乗降場所別利用者数では、カインズ館山や館山駅などの目的乗降場所が多く利用された。また、定額乗車券も利用あり、個別の乗降場所は、毎週ご利用の定期的なお客様がいらっしゃる結果となった。

一方で、会員登録はするものの利用したことがない方も多くいる現状のため、引き続き、周知活動を継続していく。

2つめ、館山市の豊房地区を中心に実証運行を行っている「チョイソコとよふさ」の報告。

これまでの9か月間の実績は、115日の運行で141人、4月から8月までは、65日の運行で70人、1日平均1.08人でした。利用者の伸びはあまりみられず、路線バスも運行していることもあり、バス利用からの転換も少なかったように思われる。また、以前に取り組んでいた買い物シャトルサービスの実証運行よりも利用が伸びなかった地域もあり、今後の予定として、運行を取りやめる方向で、この後、開催される南房総・館山地域公共交通活性化協議会にて審議する予定。

なお、配布資料はないが、この後の会議では、当該地域における公共ライドシェアについて、審議する予定。これは、自治体などが実施主体となり、自家用有償旅客運送登録にて、個人の自家用車を活用して、公共交通の空白時間帯などを補完する形で実証運行に取り組んでいければと審議するもの。こちらについては、後日、審議結果を皆様にも共有させていただくよう議事録の郵送などを考えている。

◎チョイソコ南房総・館山の実績は、目標を超えているようだが、チョイソコとよふさは、目標に対しどのような割合だから結果がよくないのか、確認したい。

⇒以前に実証運行していた買い物シャトルサービスを上回る数値目標だったが、下回る結果だった。

(後日回答) 買い物シャトルサービスは、1日平均2.8人、4月からの実証運行延長に伴う目標値は、5名だったが、結果1.23人と何れも半分以下の実績のため、実証終了を決めた。

⇒承認済み

3. その他

①日東交通より東京湾アクアライン交通規制のお知らせについて説明

・令和6年11月10日(日)に行われる「2024 ちばアクアラインマラソン」が予定され、東京湾アクアラインが8:30~13:30まで通行止めになる。そのため、高速バスの運行に影響があるため、当日利用時の注意喚起があった。

14:05 終了